

## 2011全国広報・情報化交流会

# 「絆！原点に立ち返り、人の手と心で伝える情報発信」

～学び、本質を伝え、仲間を増やす～

### 【会場までのご案内】 金沢エクセルホテル東急 金沢市香林坊2-1-1

- JR利用の方  
金沢駅より タクシー10分 バス15分
- 航空便利用の方  
小松空港より 空港連絡バス(金沢市内経由)で約50分  
「香林坊(日本銀行前)」にて下車。徒歩約1分
- 車でお越しの方  
北陸自動車道 金沢東ICより 約20分  
北陸自動車道 金沢西ICより 約20分



### 【宿泊案内】(シングル泊朝食・税サ込) § 宿泊要の場合は下記ホテルとなります。

ホテル名	住所	TEL	宿泊料金
金沢エクセルホテル東急	金沢市香林坊2-1-1	TEL076-231-2411	9,500円

会員企業のホテル(会場および駅近辺) § 電話・WEB等で詳細を確認の上、直接ご予約をお願いします。

ANAクラウンプラザホテル金沢	金沢市昭和町16-3	TEL076-224-6140	www.anacrownplaza-kanazawa.jp
金沢白鳥路ホテル	金沢市丸の内6-3	TEL076-222-1487	www.hakuchoro.com
キャッスルイン金沢	金沢市此花町10-17	TEL076-223-6300	www.castle-inn.co.jp/
金沢セントラルホテル	金沢市堀川町4-4	TEL076-263-5311	www.centralh.co.jp
ホテル金沢	金沢市堀川新町1-1	TEL076-223-1111	www.hotelkanazawa.co.jp

### ■ 参加申し込み

下記申込み要旨にご記入の上、あなたが所属する同友会事務局へお申し込み下さい。

申込締切 **10月5日(水)**

※10月6日以降のキャンセルについては、参加費・宿泊費ともに全額ご負担いただくことになります。

### 2011全国広報・情報化交流会 参加申込書

氏名	会社名	役職	会内役職	分科会	宿泊
					要
					不要

本登録内容は、中同協管理のもと参加者名簿等に活用されます。

※本行事の様子を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただくことがあります。参加者の皆さまの写真が掲載されることがありますので、不都合がありましたら事前に所属同友会事務局までご連絡下さい。

### 【開催意義】

- ①未曾有の被害をもたらした今回の東日本大震災では、「広報・情報化」が被災地での励まし合いや、全国的な連帯の強化などに大きな力を発揮しました。震災からの復興に向けて求められる同友会運動や企業づくりのあり方と、広報・情報化の役割を考える機会とします。
- ②日本や地域の展望を切り拓くため、中小企業憲章・振興条例推進の運動を一層進めていくことが重要になっています。憲章・条例運動や地域活性化を進める上で大きな力となるような広報・情報化の役割を学びます。
- ③全国の広報・情報化の取り組みの到達点を学び、交流をはかる機会とします。



写真) 金沢21世紀美術館(愛称 まるびい)  
2004年に開館。設計したのはヨーロッパやアメリカで美術館など数多くの建築を手がける妹島和世と西沢立衛/SANAA。市の中心部に立地した都心型の美術館で街のコミュニティーの中心としての役割も果たしている。(会場から徒歩10分)

【日時】 2011年10月**13**日(木) 開会13:00(受付12:30)

~**14**日(金) 閉会12:00

【会場】 金沢エクセルホテル東急

金沢市香林坊2-1-1 TEL076-231-2411  
http://www.kanazawa-e.tokyuhotels.co.jp/

【参加費】 **16,000円**(懇親会費込み、宿泊費別途)

【宿泊】 金沢エクセルホテル東急 9,500円(シングル泊朝食・税サ込)

主催/中小企業家同友会全国協議会 TEL03-5215-0877 http://www.doyu.jp

設営/石川県中小企業家同友会 TEL076-255-2323 http://ishikawa.doyu.jp/

## 第1分科会

### 企業を救い、一人ひとりに寄りそう広報

～震災後の岩手同友会の情報発信・共有の在り方から学ぶ

岩手同友会では、震災直後から会員経営者と同友会の動きをホームページやe.doyuで紹介し、全国の支援を広げ、マスコミからの取材も殺到。カメラにもその様子を収め、岩手同友会総会時のスライドショーは感動と復興への決意を広げました。そこにはテレビや新聞では伝えられない生の声、現状、そして会員一人ひとりに寄り添う情報発信の在り方がありました。「一社もつぶさない」を覚悟に、命を、そして企業を守る。本分科会では岩手同友会の震災直後からの情報発信・共有から、同友会運動・活動の本質を学びます。

●報告者 菊田 哲氏 岩手同友会事務局長

## 第2分科会

### 中小企業憲章・振興条例制定と地域活性化における広報・情報化の役割

～福岡同友会の震災影響調査とマスコミ発表、政策要望対応、他団体や行政との連携

福岡同友会は、東日本大震災に際し、e.doyuも活用していち早く「東日本大震災の経営への影響」について緊急調査を実施。525通のアンケート結果をもとにして、福岡県商工部および九州経済産業局に政策要望を提出しました。この機敏な動きは、マスコミ各社からも注目を集め、新聞やテレビなどで大きく報道されました。また中小企業憲章制定1周年の記念行事として、福岡同友会と福岡県中小企業団体中央会の共催で、九州経済産業局の後援、中小企業庁の協力も得て「中小企業憲章大学習会」を開催するなど、他団体・行政などとも連携しながら憲章・条例運動に積極的に取り組んでいます。福岡同友会の実践を通して、中小企業憲章・振興条例制定と地域活性化における広報・情報化の役割を学びます。

●報告者 川畑義行氏 福岡同友会事務局長

## 第3分科会

### 青年経営者の絆とネットワーク強化 ～志を繋ぐ情報共有

同友会に青年組織が生まれてから40年がたちました。青年経営者全国交流会、全国青年部代表者会議などの全国的な交流や、近畿圏や北陸など各同友会青年部間での連携も深まってきています。そして、中同協における全国青年部組織の検討を進める上で、e.doyuを活用し、またFacebookなどを通して、日常的にも情報が共有されてきています。本分科会では、富山・兵庫・愛知からの事例を学び、青年経営者が絆を深めている新しい情報共有のあり方を学びます。

●報告者 福岡秀樹氏 富山同友会青年部会部会長 (株)フクール代表取締役

伊集院雅人氏 兵庫同友会青年部幹事 明石加工サービス(株)代表取締役

鈴木良博氏 愛知同友会青年同友会連絡協議会広報担当副代表 オネストン(株)常務取締役

吉田令氏 愛知同友会青年同友会連絡協議会渉外担当副代表 (有)よしだ建設代表取締役(兼座長)

## 【スケジュール】

### 1日目 10/13(木)

12:30 受付開始

13:00 開会

基調パネルディスカッション

14:30 移動・休憩

14:45 分科会開始

18:00 分科会終了、会場移動

18:30 懇親会開始

20:30 懇親会終了

### 2日目 10/14(金)

8:30 分科会報告

9:00 問題提起

中同協 情報化推進本部長

中村高明氏

9:30 グループ討論

11:00 休憩

11:15 グループ発表

11:45 全体まとめ

12:00 閉会

## ◇基調パネルディスカッション(1日目)

### 「絆！ 東日本大震災からの復興に向けて

～同友会としての広報・情報化の役割と意義」

●コーディネーター 加藤昌之氏 中同協広報委員長

／愛知同友会副代表理事 (株)加藤設計 代表取締役

●パネリスト 八坂豊氏 奈良同友会代表理事 (株)奈良ロイヤルホテル 代表取締役

村上智彦氏 福島同友会事務局主任・郡山事務所長

松井清充氏 中同協事務局長

東日本大震災後、各同友会で同友会の真価を発揮し、自主・民主・連帯の精神で震災からの復興の先頭に立って、各地で精力的な活動が展開されています。なかでもe.doyuやホームページの活用で会内の情報共有や調査の迅速化により、同友会としての発信力が強化され、対外的にも注目されました。被災地ではe.doyuによる会員間の安否情報の共有や復興へ向けた手書きのFAX新聞を配信し、被災地外ではアンケート機能で即座に会員の影響調査を行い、緊急アピールを発表するなど、注目を集めました。

地域の期待が高まる中、同友会として広報・情報化の機能を強化し、地域に同友会理念と運動を発信する取り組みをすすめていくにはどうするか、本基調パネルディスカッションを通じて、分科会へ向けた問題提起を行います。

## ◇問題提起(2日目)

### 「学び、本質を伝え、仲間を増やす広報・情報化とは」

中村高明氏 中同協副会長、情報化推進本部長

／福岡同友会代表理事、(株)紀之国屋 代表取締役会長

1日目の議論を受けて、同友会として企業を変え、憲章・条例運動などをつうじて地域を変えるために、仲間を増やす広報・情報化とは何かさらに深める問題提起を行い、1日目と同じグループで討論します。